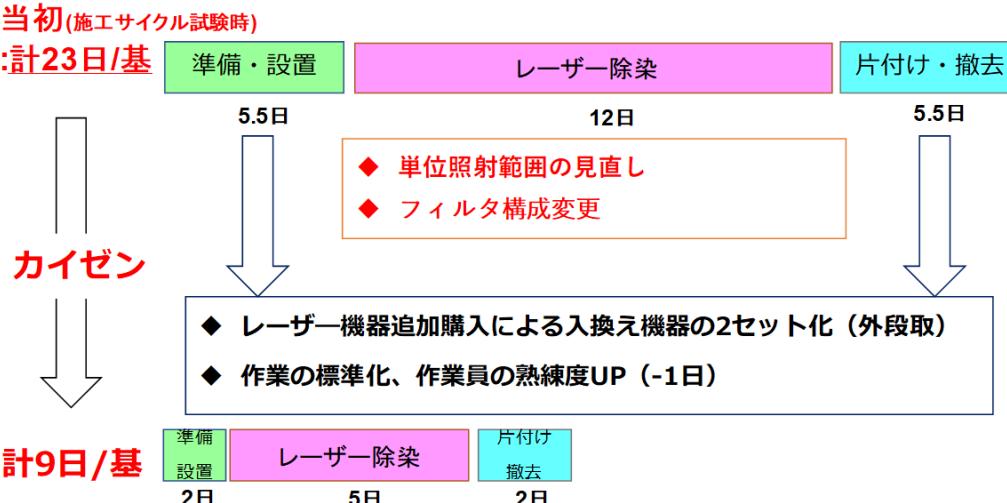


場 所		分 類		被ばく低減対策好事例集			
原子炉建屋内	R B	Y	1 時間	番号	0 2 - 1 2		
タービン建屋内	T B		2 距離				
R ZONE	R		3 遮へい				
Y ZONE	Y		4 線源の除去				
G ZONE	G		5 遠隔、ボット化				
その他			6 汚染拡大防止				
( )	Z		7 その他				
内 容		レーザー除染技術の更なるカイゼンによる被ばく低減					
作業場所		Eエリア					
概 略		昨年、発表させていただいた『レーザー除染技術』の更なるカイゼンにより被ばく低減					
評 価 (定性・定量)	効 果	対策前		対策後			
		被ばく線量(mSv)	$\gamma$ 1.036 人・mSv $\beta$ 13.805 人・mSv	$\gamma$ 0.66 人・mSv $\beta$ 5.3 人・mSv			
		人工数(人日)	138 人・日	54 人・日			
事例詳細							
<p>レーザー除染技術において実用している中で更なるカイゼンを実施し、施工サイクルを短縮することにより被ばく低減対策を実施した。</p>  <pre> graph TD     A[カイゼン] --&gt; B[計23日/基]     B --&gt; C[準備・設置]     B --&gt; D[レーザー除染]     B --&gt; E[片付け・撤去]     C --&gt; D     D --&gt; E     C -- 5.5日 --&gt; F[12日]     F --&gt; G[◆ 単位照射範囲の見直し ◆ フィルタ構成変更]     G --&gt; H[◆ レーザー機器追加購入による入換機器の2セット化（外段取） ◆ 作業の標準化、作業員の熟練度UP (-1日)]     H --&gt; I[計9日/基]     I --&gt; J[準備・設置]     I --&gt; K[レーザー除染]     I --&gt; L[片付け・撤去]     J -- 2日 --&gt; K     K -- 5日 --&gt; L     L -- 2日 --&gt; M[ ]   </pre>							